

令和7(2025)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)(研究成果公开发表(B))
(ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI) 交付内定一覧

課題番号	プログラム名	実施代表者氏名	実施代表者所属	実施代表者職名	研究機関の長職・氏名	交付内定額(円)	審査所見※	人権の保護及び法令等の遵守への対応について	生物を使用するプログラムについて	その他
25HT0164	人工知能コンテスト「温室からトマトを探せ!!」「3Dロボットを歩かせよう!!」	山口 暢彦	理工学部	准教授	学長 児玉 浩明	470,000	科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。受講生の科学的好奇心を直に刺激するための工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。計画を遂行するための実施方法等の工夫(経費の効果的・効率的な使用の工夫を含む)。	十分な休憩時間が必要である。プログラム終了時刻が遅いため、配慮が必要である。		
25HT0165	体験学習、センシング技術を学ぼう、超音波センシングでお宝ゲット	木本 晃	理工学部	准教授	学長 児玉 浩明	430,000	科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。座学(講義等)に偏りすぎることなく、実験、フィールドワーク、発表、討論等、受講生が自ら実際に体感し考察できる工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。			
25HT0166	科学の目でみる古代エジプトツタンカーメン王の服飾	石井 美恵	芸術地域デザイン学部	准教授	学長 児玉 浩明	500,000	受講生の科学的好奇心を直に刺激するための工夫。座学(講義等)に偏りすぎることなく、実験、フィールドワーク、発表、討論等、受講生が自ら実際に体感し考察できる工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。受講生の学校種別に応じた実施の工夫。計画を遂行するための実施方法等の工夫(経費の効果的・効率的な使用の工夫を含む)。効果的な広報活動。	小学生が参加するため、保護者の同伴などの配慮が必要である。十分な休憩時間が必要である。		
25HT0167	試験管内で『がん』を作ってみよう!	青木 茂久	医学部	教授	学長 児玉 浩明	490,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。座学(講義等)に偏りすぎることなく、実験、フィールドワーク、発表、討論等、受講生が自ら実際に体感し考察できる工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。計画したプログラムを実施するにあたっての受講生等への安全配慮。	十分な休憩時間が必要である。	BSL1の病原細菌を使用するため、適切な管理区域での取り扱いが必要である。	
25HT0168	夢の光で見るナノの世界~半導体研究の最前線~	高橋 和敏	シンクロtron光応用研究センター	教授	学長 児玉 浩明	300,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。座学(講義等)に偏りすぎることなく、実験、フィールドワーク、発表、討論等、受講生が自ら実際に体感し考察できる工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。計画を遂行するための実施方法等の工夫(経費の効果的・効率的な使用の工夫を含む)。効果的な広報活動。	十分な休憩時間が必要である。		
25HT0169	ムツゴロウってどんな魚? 科学の視点で見よう! 2025	嬉 正勝	教育学部	教授	学長 児玉 浩明	310,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。受講生の心の豊かさや知的創造性を育むことができる工夫。受講生の自発的で積極的な活動を促す工夫。計画したプログラムを実施するにあたっての受講生等への安全配慮。	十分な休憩時間が必要である。		
25HT0170	半導体で太陽の光を電気に変えよう! ~太陽電池の製作~	田中 徹	理工学部	教授	学長 児玉 浩明	490,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。受講生の科学的好奇心を直に刺激するための工夫。	十分な休憩時間が必要である。		
25HT0171	他者の絵を模写する	近藤 恵介	芸術地域デザイン学部	准教授	学長 児玉 浩明	500,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。受講生の科学的好奇心を直に刺激するための工夫。効果的な広報活動。計画したプログラムを実施するにあたっての受講生等への安全配慮。	毒性のある絵具を使用する場合、受講生の同意や倫理的な配慮が必要である。		
25HT0172	"0.1寸の虫"たちを通してみる生態系と生物多様性	徳田 誠	農学部	教授	学長 児玉 浩明	300,000	科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすい形で直に伝える工夫。科研費による研究者個人の独創的・先駆的な学術研究の一端を感じるための工夫。受講生の科学的好奇心を直に刺激するための工夫。	十分な休憩時間が必要である。マスクの着用等、実験を行う際のアルコール暴露への十分な対応が必要である。		